

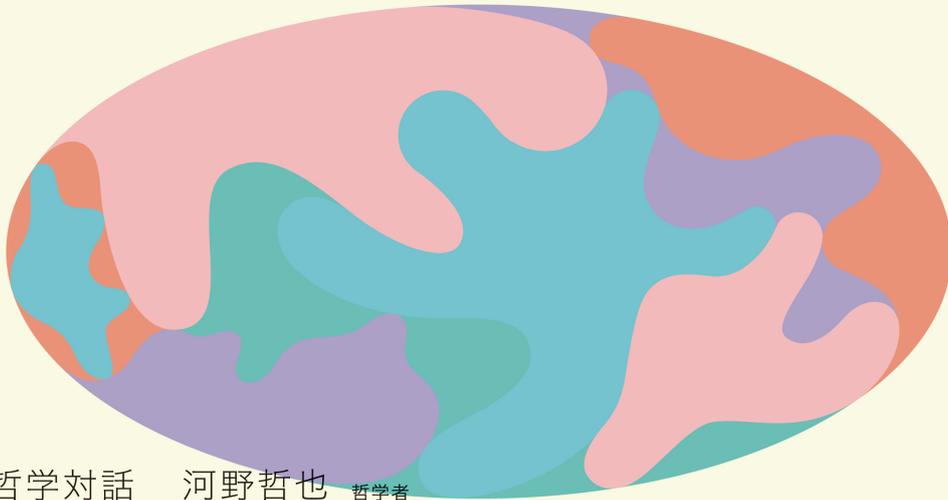
[SEMINAR]

対話の効能

The Efficacy of Dialogue

〈わたし〉と〈あなた〉のあい

In Between 'I' and 'You'



哲学対話 __ 河野哲也 哲学者

オープンダイアログ __ 斎藤環 精神科医

回復共同体 __ 毛利真弓 臨床心理士

まあたらしさに出会うとき __ 伊藤亜紗 美学者

濱口竜介 映画監督

2023

2.19 (日) 13:00-18:30 2.23 (木・祝) 13:00-18:30

3. 4 (土) 10:00-18:00 3.19 (日) 14:00-16:00

生活工房ワークショップルームB 三軒茶屋・キャロットタワー4F

世田谷文化生活情報センター
生活工房
Lifestyle Design Center



画像1:「対話の効能〈わたし〉と〈あなた〉のあい」フライヤー

基本情報

▶ご取材いただきたくご案内申し上げます。概要は以下の通りです。

タイトル 対話の效能 〈わたし〉と〈あなた〉のあわい

日時 ①哲学対話 [講演+体験] 2月19日[日] 13:00-18:30
 ②オープンダイアログ [講演+体験] 2月23日[木・祝] 13:00-18:30
 ③回復共同体 [上映+講演+体験] 3月4日[土] 10:00-18:00
 ④まあたらしさに出会うとき [トーク] 3月19日[日] 14:00-16:00

講師 ①河野哲也[哲学者]
 ②斎藤 環[精神科医]
 ③毛利真弓[臨床心理士]
 ④伊藤亜紗[美学者]、濱口竜介 [映画監督]

ファシリテーター 山内泰 [一般社団法人 大牟田未来共創センター理事]

参加費 ①②④各日 2,000 円、③ 3,000 円 (上映のみ 1,000 円) [全てオンライン決済]

定員 ①②③各日 30 名 (③上映のみ 50 名)、④50 名 [全て申込先着]

申込 2022 年 12 月 25 日[日] 10:00 より生活工房 HP 申込フォームにて
 ※後日 YouTube への一部公開を前提に撮影が入ります。
 ※新型コロナウイルス感染拡大状況により内容は変更になる場合があります。

会場 生活工房ワークショップルーム B
 東京都世田谷区太子堂 4-1-1 キャロットタワー 4 階 TEL 03-5432-1543

交通案内 東急田園都市線・世田谷線「三軒茶屋」駅直結／東急・小田急バス「三軒茶屋」停留所そば

主催 公益財団法人せたがや文化財団 生活工房

協力 NPO法人 こども哲学・おとな哲学 アーダコーダ、合同会社 東風、一般社団法人もふもふネット

後援 世田谷区、世田谷区教育委員会

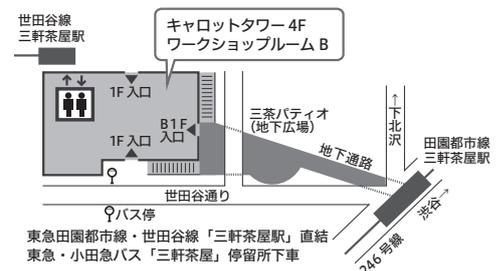
画像のご使用について

- ▶本リリース掲載の画像の貸出をご希望の方は、①媒体名 ②御社名 ③ご担当者名 ④ご連絡先 ⑤ご希望の画像番号を明記の上、下記広報担当まで E メールでお申し込みください。
- ▶使用後のデータは破棄してください。▶お手数ですが、基本情報確認のため掲載前に一度原稿をお送りください。

交通アクセス

本事業についてのお問い合わせ

公益財団法人せたがや文化財団 生活工房
 〒154-0004 東京都世田谷区太子堂 4-1-1 キャロットタワー
 TEL : 03-5432-1543 FAX : 03-5432-1559
 MAIL : info@setagaya-ldc.net WEB : www.setagaya-ldc.net
 広報担当：石山那緒子 事業担当：中村幸、天野典子



POINT

▶ いま注目の「対話」アプローチが集結

既存の枠組みでは進展が難しい状況を好転させる多様な分野の「対話」アプローチが集結

▶ 第一人者を講師に迎えて「講演」と「体験」を1日で

それぞれの「対話」アプローチを牽引する講師と共に学び体験もできる貴重な機会

▶ 芸術作品から日常会話を捉え直す

世界を席卷する映画監督・濱口竜介と美学者・伊藤亜紗を迎え、

対話を重視した映画やその他の芸術作品をとおして、日常における会話を捉え直す

概要

誰かとじっくり「対話」をしたことはありますか。それは、日常のありふれたコミュニケーション行為の一つだと思われるかもしれませんが。しかしその経験をあらためて思い起こしてみるとどうでしょうか。例えば、他人の体験談の中に自分を見つけて共感したり、人々の語りに触発されて自らの感情や言葉が引き出されたり、その場からユニークな発想が生まれる経験をした人も多いのではないのでしょうか。

「対話」には、別々に存在している〈わたし〉と〈あなた〉の分け目を揺るがし、多面的な自らの思いを発見させ、自分一人では辿り着かない新たな地平に導くような不思議な効果があるのかもしれません。

近年、学校・企業・カフェなどで開かれる「哲学対話」、精神医療のケア手法として広がる「オープンダイアログ」、刑務所の更生プログラムとして導入されている「回復共同体」など、既存の枠組みでは進展の難しい状況に多声的対話を取り入れることで、事態を好転させるような実践的取り組みが注目を集めています。また芸術分野では、聞く・語ることを重視し、それらが引き起こす相互作用や変様を取り入れた映画・演劇・ダンス作品などが高い評価を得るなど、私たちの日常生活における「対話」の可能性が再認識されています。

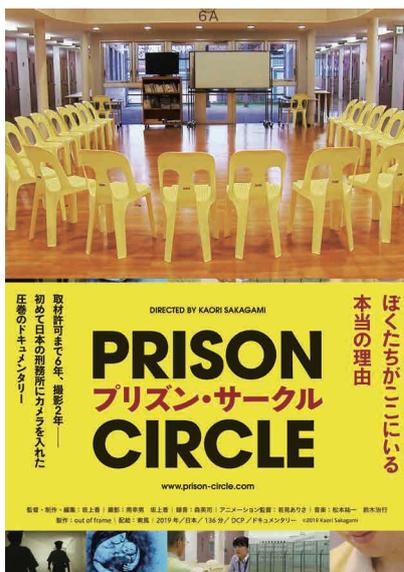
本企画は、「対話」を中心に据えた多様なアプローチの実践者とともに、〈わたし〉と〈あなた〉のあいから生まれる「対話」の效能について学び体験するセミナーです。誰にでも開かれた日常行為である「対話」が、自己を更新し、新しい視点や関係を創造する可能性について考えます。

概要 [Short.ver]

予想外の新しい視点や関係を創造したり、自分の信念に変化が起こるなど、様々な効能が注目されている「対話」。その多様なアプローチについて学び・体験しながら、日常における「対話」の可能性を再考するセミナー。



画像1:「対話の効能 〈わたし〉と〈あなた〉のあわい」フライヤー



画像5:『プリズン・サークル』ポスター (C) 2019 Kaori Sakagami

広報用画像



『プリズン・サークル』公式サイト QR コード



画像2: 河野哲也



画像6:『プリズン・サークル』イメージ1 (C) 2019 Kaori Sakagami



画像9: 伊藤亜紗



画像3: 斎藤環



画像7:『プリズン・サークル』イメージ2 (C) 2019 Kaori Sakagami



画像10: 濱口竜介



画像4: 毛利真弓



画像8:『プリズン・サークル』イメージ3 (C) 2019 Kaori Sakagami



画像11: 山内泰

対話の効能〈わたし〉と〈あなた〉のあわせ 取材申し込みについて

取材をご希望の方は、下記①～⑨の必要事項を明記のうえ、各回の開催日の2週間前までにEメールにてお申し込みください。

なお、紹介記事をご掲載いただく際は、恐れ入りますが情報確認のため、掲載前に校正原稿をお送りください。

また、掲載後、掲載誌、URL等を広報担当宛てにお送りいただきますようお願い申し上げます。

【必要事項】

- ① 媒体名 (雑誌名、番組名、WEBサイト名など)
- ② 媒体種別 (新聞、雑誌、フリーペーパー、テレビ、ラジオ、WEBサイトなど)
- ③ 発売、放送、更新等予定日
- ④ 御社名
- ⑤ ご担当者名
- ⑥ ご住所
- ⑦ Eメールアドレス
- ⑧ 電話番号
- ⑨ 撮影 (動画、スチールなど)

【注意事項】

- ・企画書など概要がわかる書類の提出をお願いいたします。
- ・日程の都合や取材内容によってはお断りする場合があります。あらかじめご了承ください。
- ・ご記入いただきました個人情報は、本取材に関する業務以外に利用いたしません。

生活工房 広報担当 石山 行き

Email info@setagaya-ldc.net